

第4期埼玉勤労者山岳連盟・定期総会

@ハイキング委員会 活動報告

40周年記念事業の「労山フェスタ」の成功のもとに、今期は更なる発展と幅広い活動やハイキング層の会員拡大と相互交流を目的とし、その為にもハイキング委員会の確立と組織強化 加盟団体の組織内交流ハイキングの企画と実践 中高年登山者の安全登山と事故防止の為の活動に積極的に協力 その他 全国ハイキング交流集会等への参加...等の活動方針を掲げて活動してきました。

*具体的な活動として

お花見ハイキング 4月5日 参加者 7名

機関紙委員会と合同企画で、戦国山城の遺構が素晴らしく、桜が満開の大田金山で実施。急で宣伝も限られた事もあり、参加は4団体でしたが鍋を囲んでの歌集を片手に楽しい交流が出来ました。

熊倉山心拍数測定実験登山 11月29日 参加者 39名

北部での心拍測定実験登山を体験してみたいとの意見もあり、今回は国立鹿屋体育大学教授 山本正嘉先生やスタッフのご協力も得て、北部ブロックと合同企画で準備し実施しました。

時期が晩秋でもあり日没が早く、山域の設定や事前の準備や説明、また班編成やコース設定、全体集会等においても反省する所は多々ありますが、参加者の皆様のご協力により無事に終える事が出来ました。

皆さんから得られた貴重なデータ等は個人へ返却した上で、今後の山登りの参考にさせていただくとか、何らかの機会に今回の体験を役立てていただければ幸いです。

全国ハイキングリーダー学校に参加 岡山・蒜山高原

9月13～15日 参加者 2名

全国ハイキング交流集会が隔年開催でもあり、今回は岡山・蒜前高原で開催された「ハイキングリーダー学校」に埼玉から2名(三郷山の会)が参加。

その他

- ・ハイキング委員会の確立について...ハイキング委員を各加盟団体から募集 具体的には委員会活動は出来ませんでした。
- ・中高年登山者の安全登山と事故防止活動...講演会等に参加協力を呼びかけました。

以上。

@ハイキング委員会 来期活動方針

県連全体で会員や組織拡大はもとより、加盟団体を構成する会員の高齢化は、県連活動においても緊急かつ深刻な課題でもあり、県連活動の今後の更なる発展と幅広い活動をめざすならば、安全登山や事故防止の為の活動とともにハイキング層の会員拡大を目的とした幅広い内容の豊かなハイキングの実践と相互交流が大切かと思えます。

その為にも

ハイキング委員会の確立と組織強化

加盟団体の組織内交流ハイキングの企画と実践

中高年登山者の安全登山と事故防止の為の活動に積極的に協力

その他 全国ハイキング交流集会等への参加

...等の活動方針を掲げて活動して行きます。

具体的には、まず加盟団体のハイキング愛好者の中からハイキング委員を募集し委員会を確立するとともに、ハイキング委員等の協力のもと幅広いハイキング活動の楽しみ方の普及と体験をめざし、お花見や地図読みハイク、また写真撮影やスケッチハイク、山菜取りやキノコ狩り等を企画立案してみたいと思えます。会員の高齢化対策としてウォーキングや札所ハイクや味覚ハイクも奨励します。

以上。

文責 澤藤